



2021年5月28日

各位

会社名 株式会社ファーストステージ
代表者名 代表取締役 CEO 中野 秀樹
(コード番号 2985 TOKYO PRO Market)
問合せ先 取締役管理本部長 谷口 恵亮
T E L 06-6347-1106
U R L <https://www.1st-stage.co.jp/>

業績予想の修正および剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ 2020年5月27日に公表致しました 2021年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、以下のとおり、2021年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて、2021年6月25日に開催予定の第14回定時株主総会に付議することを決議しました。

1. 当期の業績予想数値の修正 (2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 10,246	百万円 678	百万円 508	百万円 333	円 銭 259.55
今回修正予想 (B)	12,044	1,019	806	527	410.54
増減額 (B - A)	1,798	341	298	194	
増減率 (%)	17.54	50.29	58.66	58.25	
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	10,585	1,333	1,200	813	633.69

2. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2021年2月12日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基 準 日	2021年3月31日	同左	2020年3月31日
1株当たり配当金	123円00銭	0円00銭	0円00銭
配当金総額	157百万円	—	—
効力発生日	2021年6月26日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

3. 理由

2021年3月期におきましては、新型コロナウイルス感染症が日本経済及び弊社が属する投資用不動産販売市場に与える影響の見通しは不透明なまま推移しておりました。

また、当社の主要な顧客は医師・歯科医師であることから、仮に新型コロナウイルス感染症の感染拡大により医療体制の逼迫が深刻化した場合は、当社の販売に重要な影響を及ぼす可能性が存在しておりました。

このような不安定な状況下において、当社は、2020年5月27日に東京証券取引所 TOKYO PRO Market に上場し、新型コロナウイルス感染症の影響下においても事業活動を継続し安定した成長を図るために、DXの推進による業務効率の改善や、事業コストの見直し、業務フローの改善など様々な施策を行っておりました。

また継続的に家賃収入を得ることができる弊社の単身向け賃貸マンション経営への投資意欲が当初の予測より高く推移し、販売件数が前回予想を上回る見込となったため、業績予想を修正いたします。

また上述の当社の業績および財務状況等を総合的に勘案し、当初の配当予想では無配でしたが、配当性向30%となる1株あたり123円00銭の配当を行うことを決定致しました。

また今後につきましては、株主の多様化を図るためにも、株主への適切な利益還元を経営における最重要課題の一つとしてとらえ、配当性向30%を目標に、業績に応じた配当を行うことを基本方針と致します。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上